

# 「ふえふき通信」

「障害者地域活動支援センター」

## はじめての体験がいっぱい!! みんなで協力して楽しい 1日になりました。in 東京

レポート by 花

分達で出来る事は自分達で行い、障がいがある仲間たちがお互いの障がいを理解し合い、助け合うことができました。



花と慶しレポート

楽しんでいました。みんなで集い場所や時間を確認しながら迷子にならず楽しむことができました。

2月13日、市内在住の障がい児者の方々やボランティアの46名と一緒に、東京の防災体験学習施設と羽田空港へ行ってきました。朝6時出発で、みなさん眠い目をこすりながら、まずは東京の有明にある「そなエリア東京」へ。ここは最新機器を利用して大人も子どもも楽しく防災について学ぶことができます。防災体験施設です。各自タブレット端末を利用して、災害後72時間生き延びるための防災クイズをしたり、エレベーターで閉じ込められる体験をしたり、震度7の地震も体験しました。他人事じゃなく防災について自分たちも考えていかなくちゃいけない!という意識をもつことができました。



### 参加者の感想

- お母さんから離れてみんなで協力しながら一日楽しむことができ、自分でもできるんだと自信がついた。
- 子どもたちが私たちから離れて初めての体験がたくさんでき、ほめてあげたいです。

### 「朗読奉仕員養成講座 (全 12 回)」

視覚障がい者の生活について理解し、朗読の基礎知識や読み方を習得し、視覚障がい者が安心して生活できるようにすることを目的とする。

- ▶ 日 時：平成28年6月1日(水)～平成28年8月24日(水) 毎週水曜日 \*8月10日は休講となります。
- ▶ 時 間：午後7時30分～9時
- ▶ 対象者：朗読に興味がある市内在住の方、または市内在勤の方で声の広報活動に協力していただける方。
- ▶ 講 師：武藤紀子氏
- ▶ 参加費：無料
- ▶ 定 員：20名 (定員になり次第締め切りとなります)

### 「手話奉仕員養成講座 (全 40 回)」

聴覚障がいや聴覚障がい者の生活について理解し、手話の基礎知識や日常生活に必要な表現方法を習得する事を目的に開催します。

- ▶ 日 時：平成28年6月1日(水)～平成29年3月22日(水) 午後7時30分～午後9時
- ▶ 定 員：20名 (定員になり次第、締め切ります。)
- ▶ 参加費：テキスト代 (3,150円+税)

▶各講座の申込・問合せ先  
社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会  
障害者地域活動支援センター「ふえふき」  
TEL：055-263-1777

自分のことを自分で決める。こんな当たり前のことが、障がいのためにままならない、またそれを支えるにもどのようなことをしていくべきなのか・・・。3月2日、自立支援協議会当事者・家族部会が中心となり、神戸女学院大学の准教授である神田額司先生をお招きして、『自己決定ってなあに?』と『障がいのある方の自己決定とその支え方』をテーマにした研修会を開催しました!



当口は民生委員や一般市民の方などたくさんの方が参加してくださいました。少し難しいテーマですが、先生がとてもわかりやすく、そして笑いも交えながら講演してください、とても和やかな雰囲気での研修会になりました!

障がいのある方が、自分のことを自分で決めることや、それを支えること、その難しさや大切さに改めて気づかれました。2時間の講演でしたが、皆さんから「とてもためになった」という感想をたくさんいただきました。



レポート by 慶